

機械器具 22 検眼用器具
管理医療機器 眼撮影装置（16419000）
「光干涉断層計 RS-1」の付属品
長眼軸長正常眼データベース

特定保守管理医療機器

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

取得した画像を用いて解析されたデータを長眼軸長正常眼データベースのデータと比較し、比較結果を表示する。

2. 構成

インストールディスク（CD-ROM）
長眼軸長正常眼データベース用ライセンスキー（USB メモリー）
取扱説明書

- ・ インストールディスクは、長眼軸長正常眼データベースのアンインストール、再インストールを行う際に必要になるので、大切に保管すること。
- ・ 廃棄、リサイクルに関する自治体の条例、リサイクル計画にしたがって廃棄すること。[不適切な廃棄は環境を汚染する恐れがある。]

【使用目的又は効果】

使用目的

眼球を観察、撮影又は記録し、電子画像情報を診断のために提供する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ニデック

電話番号：0533-67-6151(代)

【使用方法等】

本プログラムを使用するにあたり、本プログラムに付属の取扱説明書を熟読し、内容を理解した上で使用すること。

1. 設置方法

装置付属の情報端末機器に（株）ニデックが指定した方法でインストールして使用する。
インストールする際は、ライセンスキー（USB メモリー）を接続する。

2. 使用方法

操作

- 1) 黄斑マップまたは網膜マップをビュー画面で表示する。
- 2) [NDB]（データベース切替えボタン）をクリックして、[L-NDB] に切り替える。
- 3) 眼情報設定ダイアログに眼軸長を入力する。
- 4) 比較マップが表示される。

【使用上の注意】

- ・ 使用する前に装置に付属されている取扱説明書、本プログラムに付属の取扱説明書または電子化された添付文書を参照し、安全に関する注意事項および使用方法について十分に理解すること。

重要な基本的注意

- ・ 長眼軸長正常眼データベース用ライセンスキー（USB メモリー）に他のファイルを入れないこと。[他のファイルを入れた場合、自動的に消去されることがある。]
- ・ 長眼軸長正常眼データベース用ライセンスキー（USB メモリー）を取り外す際は、Windows の「ハードウェアの安全な取り外し」/ 「ハードウェアの取り外し」の操作を行って、周辺機器（USB）を停止してから取り外すこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

「光干涉断層計 RS-1」の付属品
長眼軸長正常眼データベース電子添文
SA002-P9B1-A1